

2023(令和5)年度 北海道園芸研究談話会 研究発表会プログラム

2023(令和5)年12月3日 於 北海道大学 農学部校舎

開始時間	会場(2階, S21講義室)
	午前 1 座長 星野洋一郎(北大北方生物園セ)
9:00	1. ブドウの冬芽における脱馴化の進行による再馴化能力の変化 ○村上未葉・松田愉慎・西龍一郎・春日純(帯畜大)
9:15	2. ブドウ冬芽の初春の耐寒性決定に関与する道管内バリア構造 ○瀧淵凌匠・春日純(帯畜大)
9:30	3. 醸造用ブドウ当年生枝の耐寒性の季節変動と内生成分動向の関連性 ○米田祐太郎・藤木卓巳・鈴木卓・実山豊(北大院農)
9:45	4. 針金リング処理がリンゴ果実のみつづき発生および可溶性炭水化物含量に及ぼす影響 ○夏堀優1・山下瑠花1・藤木卓巳1・遠藤綾乃1・春日純2・上野敬司3・実山豊1・鈴木卓1(1.北大院農、2.帯畜大、3.酪農大)
	午前 2 座長 嘉見大助(農研機構北農研)
10:00	5. MALDI-TOF MS imagingを用いたリンゴみつづき果における可溶性炭水化物分布の可視化 ○遠藤綾乃・藤木卓巳・山下瑠花・夏堀優・実山豊・鈴木卓(北大院農)
10:15	6. 数種園芸作物の葉に置いた液滴の水核形成温度に対するワイン残渣抽出物の影響 ○尾崎優奈・米田祐太郎・鈴木卓・実山豊(北大院農)
10:30	7. スターチス類種子への紡錘糸形成阻害剤処理による染色体倍加 ○岩澤舞衣1・島田理輝2・八幡昌紀2・富永晃好2・星野洋一郎3・岡本吉弘1・森志郎1(1.酪農大、2. 静岡大、3. 北大北方生物園セ)
10:45	8. アルストロメリアにおける変温管理+CO2施用が採花本数ならびに切花品質に及ぼす影響 菅原魁人(道総研道南農試)
	午前 3 座長 高田和明(十勝農試技術普及室)
11:00	9. さっぽろ農学校での実習結果～ポタジェにおけるブッシュ・プル法の一事例 ○後藤康子1・高橋恒久1・大道雅之2(1.さっぽろ農学校、2.大道技術士事務所)
11:15	10. 野菜の無加温周年栽培体系における通年不耕起定植の可能性 ○岡元英樹1・高濱雅幹2・地子立3・古山真一4(1.道総研酪農試天北支場、2. ベジオー・ジャパン(株)、3. (株)サカタのタネ、4. 道総研上川農試)
11:30	11. 水田輪作における田植後福刈り前の期間に、レタスおよびキャベツ栽培を省力的に導入する試み 栗原志保(農研機構北農研)

11:45～12:45 昼休み(60分)

	午後 1 座長 菅原章人(道総研花野菜技セ)
12:45	12. ハウス側窓の自動換気と連動するハウス内トンネルの自動開閉方法 富沢ゆい子(道総研農研本部)
13:00	13. オフグリッド型環境制御システム開発に向けたアクチュエータの選定とその運用 ○古山真一1・飯泉元氣2・高濱雅幹3・堀武司4(1.道総研上川農試、2.道総研北総研、3.ベジオー・ジャパン(株)、4.道総研のづくり支援セ)
13:15	14. 数種園芸作物とサクラマスをを用いたアクアポニックスの試み ○臼田舞桜・鈴木卓・実山豊(北大院農)
13:30	15. 北海道在来ニンニクの水耕栽培育苗成における光波長変換フィルムを用いた生育促進 ○村井誠剛1・水谷昇2・実山豊1・鈴木卓1(1.北大院農、2.ダイヤモンド十勝(株))
	午後 2 座長 森志郎(酪農大)
13:45	16. ギョウジャニンニクの不定芽繁殖の特性 ○田丸典彦1・諫山邦子1・渡辺剛志2(1.釧路野外教育研究会、2.釧路短大)
14:00	17. 4倍体食用ユリ(<i>Lilium leichtlinii</i>)の特性・倍加によってゆり根の収量は増えるか？ ○山岸真澄1・実山豊1・星野洋一郎2(1. 北大院農、2.北大北方生物園セ)
14:15	18. 露地栽培における紫アスパラガス新品種の特性評価(定植5年目) ○山本真咲・園田高広(酪農大)
14:30	19. 生物農薬がアスパラガス立枯病および萎枯病の発病に及ぼす影響 ○大場清花1・園田高広1・児玉不二雄2(1.酪農大、2. (一社)北海道植防)
	午後 3 座長 古山真一(道総研上川農試)
14:45	20. トマト褐色根腐病抵抗性台木の有効性確認 ○田中伸尚1・竹永遼一2(1. 上川農改大雪、2. 上川農試技術普及室)
15:00	21. ラッカセイの十勝地域における栽培事例調査および清底播種の検討 ○高田和明1・鈴木千賀2・村田暢明2(1.十勝農試技術普及室、2.十勝農試)
15:15	22. ラッカセイ「郷の香」において2023年十勝地域で発生した出芽不良要因の検討 ○鈴木千賀1・高田和明2・村田暢明1(1.十勝農試、2.十勝農試技術普及室)
15:30	23. さつまいも活着率に及ぼす苗質・土壌水分・マルチ色の影響についての一考察 上西孝明1・前川伊織1・○大道雅之2(1.拓大道短大、2. 大道技術士事務所)
	午後 4 座長 八木亮治(道総研花野菜技セ)
15:45	24. 石灰を用いないナガイモ種子調整方法の検討 ○若林杏弥・直井美幸(十勝農改十勝東部)
16:00	25. ナガイモ「とから太郎」の切りいも調製方法に関する実態調査～切り方の違いが不定芽形成・萌芽・収量に及ぼす影響 ○赤津哲也1・石川大介1・直井美幸1・仲智弘1・若林杏弥1・高橋理久1・古川将太1・高田和明2(1.十勝農改、2.十勝農試技術普及室)
16:15	26. 育苗期の根域温度が夏秋ドリイチゴの根成長・収量および果実品質に及ぼす影響 ○熊谷太司・藤木卓巳・実山豊・鈴木卓(北大院農)

終了16:30

注) ○印は演者を示します。発表時間は1課題当たり15分(発表12分、質疑3分)です。

発表開始後、10分で1鈴、12分で2鈴、15分で3鈴を鳴らしますので、演者は参考にして下さい。

演者の許可なく講演内容のカメラ・ビデオ等による撮影は禁止します。

※演者の方は、一つ前の発表が始まる前までに、各講演会場前方のPC係に発表スライドの入ったUSBメモリを提出ください
※会報原稿作成時の課題番号は、上記プログラムに記載した通し番号をお使いください
※会場での会費納入は取りやめることにしました。談話会ホームページもしくは会報に掲載の所定の振込口座へお振込みください